



もっとやれる！ もっと出せる！

好天のもと行われた11日(金)の総練習、これまでの練習時間を考えると、時間がかかってしまっても仕方ないだろうと先生たちは考えていました。しかし、滞りなく進め、時間内に終わることができたのは、その時までさまざまな面で準備を進めてくれていた各担当の先生方の努力はもちろんのこと、生徒のみんなの「天中祭を成功させよう！」という気持ちによるところが大きいと思います。先生たちの指示通りに動き、競技は本番さながらの真剣さ。楽しんで取り組むということも忘れておらず、非常に清々しい様子を見ることができました。ただ、総練習の最後に言われたように、移動時に無駄なおしゃべりが聞こえてくるのは残念でした。盛り上がる時はとことん盛り上がる、静かにするときはさっと切り替えて静かにする。そのけじめを自分たちでつけられるようになれば、もっと素晴らしい天中祭になるだろうと感じました。

全校合唱の練習も行われましたが、神谷先生が言われたように「まだまだ声を出せるはず！」。もっともっと全員が声を出し、美しいハーモニーを響かせることを期待しています。

3年生が引っ張っていく天中祭、創りあげる天中祭。「3年生だからできて当たり前」とはいえ、天中祭は1年前。2年生のときにできたことも、1年経てば多くのことは忘れてしまいます。それでも、練習を重ねるうちに、やり方を思い出し、上手くやる方法を思いつき、工夫を重ねて改善していく。それも、3年生だからこそそのなせる業ではないでしょうか。本番、どのくらい輝いたみんなの姿が見られるのか、今から楽しみにしています。

みんなにとっての最後の天中祭はもうすぐ！心構えを含めて、準備は大丈夫ですか。万全の状態を迎えられるようにしましょう。

体育の部 9月16日(水)

※ ↑なら文化の部と入れ替え

文化の部 9月17日(木)

両日とも8:25登校完了、弁当持参です。ただし、委員会などで当日準備のある生徒は集合時間が早まっているので、間違えないようにしましょう。

卒業生

夏休みに、前任校で初めて担任として卒業を見送った生徒たちに会いました。9年前のことで、彼ら彼女らは多くの子が既に立派な社会人になっていました。卒業後に数回は会っている子もいれば、卒業以来の初めて会う子もいて、話に花が咲き、あっという間に時間は過ぎてしまいました。驚いたのは、みんなが中学校生活のことをよく覚えているということ。話をする中で、「ああ、そんなこともあったねえ」と懐かしく思い出す場面が多くありました。

また、先々週末にはある高校の文化祭での吹奏楽部の演奏を聴き、先週末は別の高校の野球の大会を観戦しに行きました。どちらも、天王中学校の卒業生が活躍していたからです。懸命に楽器を演奏したり、必死で白球を追いかけたりする姿から、高校でも充実した生活を送ることができているんだなぁと嬉しく思いました。中学校を卒業してしまえば、生徒と先生という関係はなくなり、それぞれに新しい環境で生活する様子を遠くから見守るしかないのですが、そこでも元気に生き生きとやっていることを知ると、安心します。みんなの1年後、3年後、5年後、10年後、どんな生活をしているのか楽しみです。

